

AKAMATSU

赤松公民館だより

ふれあう心 ひろがる笑顔

2023(令和5年)



2月号

赤松校区のいま (11月末現在)

人口	8,210人
男	3,832人
女	4,378人
世帯数	3,851世帯

発行：佐賀市立赤松公民館
〒840-0022
佐賀市中の館町4番10号
TEL・FAX (23) 6002
E-mail : kakamatsu@city.saga.lg.jp

佐賀市と赤松校区自主防災実践本部が指定避難所に関する協定書を締結

赤松校区自主防災実践本部(以下、実践本部)は、佐賀市と「赤松校区自主防災実践本部の協働による指定避難所開設運営に関する協定書」を締結しました。この協定書は、地元を熟知している地域の自主防災組織の強みを活かし、連携・協働しながら防災力を高める狙いがあります。

今後、災害が発生した場合、実践本部要員が市職員と一体となって避難所開設・運営業務に従事します。

(調印式は佐賀市長との間で、11/10(木)本庁にて執り行われました。)



鯨の門まっりにぎわう！ 11/19(土)

鯨の門まつりが、3年ぶりに赤松小学校グラウンドで開催されました。やや天候が気になる日でしたが、多くの人出でにぎわいました。今回は、コロナ禍での実施で、規模を縮小しての開催となりましたが、赤松まちづくり協議会の連携の強さが遺憾なく発揮され、事故もなく無事に開催することができました。

まつりの定番となった「ちゃんばら大会」や「ゲームコーナー」、「カラオケ歌謡ショー」に加えて、お楽しみ「大抽選会」と趣向を凝らしたイベントで盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。

今回は、初めての試みとして、田島(株)のバルーン係留・試乗も準備されましたが、残念ながら、天候不順で中止。代わりにバーナー操作の実演があり、子供たちは満足げでした。

鯨の門まつり実行委員会は、来年のまつりをさらに盛り上げたいと今から計画を進めています。



民生委員・児童委員の感謝状贈呈式

12/7(水)、赤松公民館において、民生委員・児童委員の感謝状および委嘱状の交付式が行われました。贈呈式では、佐賀市福祉総務課の坂井課長から民生委員を退任された6名の民生委員に感謝状が贈られ、12月より新たに任命された6名を含む18名の方に新たな委嘱状が交付されました。退任された皆さま、これまで長い間、地域の福祉に貢献していただき感謝いたします。

また今回、委嘱状を交付された皆さまは、これから3年間、誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けて、どうぞよろしくをお願いします。



主催講座・事業報告

第6回 さが学講座

公民館の周辺を歩いてみよう 11/14(月)

赤松公民館の周辺には、水ヶ江龍造寺家にゆかりのある場所が多くあります。第6回のさが学講座は、鍋島報効会理事の藤口悦子さんに解説していただきながら、龍造寺隆信公生誕地記念碑や乾亨院、光圓寺などを回りました。いつも何気なく通り過ぎる場所に、多くのエピソードがあることを学び、有意義な1時間のまちあるきでした。



みどりを楽しむ教室 11/29(火)

田中雄一郎さんを講師にお迎えして「みどりを楽しむ教室」を開催しました。

秋と冬の代表的な鉢植え、ポインセチアとシクラメンを例に挙げながら、これからの寒い季節の花と緑の管理の仕方を分かりやすく教えて下さいました。

あいにくの雨模様でしたが、駐輪場で寄せ植えを作り各々お持ち帰りいただきました。

本年度も、春と秋に「みどりを楽しむ教室」を開催することができました。参加頂いた皆さま、ありがとうございました。



第2回 人権ふれあい学級を開催 12/5(月)

性的マイノリティと人権 ～あなたがあなたらしく生きるために～

最近、「LGBTQ」という言葉を良く耳にします。日本での性的少数者(マイノリティ)の割合は8%と言われており、12人に1人の割合です。しかし、性的少数者に対する偏見や差別はまだ世の中にあふれています。

もし身近な人がそうだったら…私たちに今出来ることは、偏見や差別でなく、「理解」の種をまき、いずれは誰もが安心して暮らせる社会をつくることだと学びました。

赤松子育てサロシ 12/14(水)

子育て支援センターゆめ・ぼけっとの先生方による、一足早い「クリスマス会」を行いました。

紙皿と画用紙でかわいいクリスマス飾りを作ったり、楽しく遊んでいると、なんとサンタクロースさんが登場。サンタさんからプレゼントをもらいみんな大喜びでしたね。

今年も、またみんなで元気に遊ばしましょう。



冬の子供体験教室

ミニ門松づくり 12/11(日)

赤松・附属小学校の児童を対象に、NPO法人みんなの森プロジェクトの弥富昭子さんを講師にお招きして、ミニ門松を作りました。



しめ飾りつけ 12/17(土)

赤松・附属小学校の児童を対象に、しめ縄リースに飾り付けをしました。どちらの講座も、お正月に向けた準備から、日本の伝統や習わしを学ぶ良い機会になりました。



サークル、地域団体による公民館清掃

12/19(月) 12/25(土)

赤松公民館を定期的に利用されている地域団体や公民館自主サークルの皆さんによる年末公民館大掃除を行いました。サークルは日頃利用している部屋を中心に、地域団体は外の生け垣や倉庫内を一生懸命掃除してくださいました。おかげさまで、とてもきれいになりました。ありがとうございました。



サークルによる館内清掃



地域団体清掃参加者の皆さん



第46期将棋佐賀名人戦

赤松小学生コンビが大活躍

12/4(日)

県内将棋界アマチュアナンバーワンの座を争う、第46期将棋佐賀名人選の予選会に、赤松公民館主催講座「将棋のひろば」参加者の赤松小3年・川本泰輝さん(三段)と赤松小6年・岡崎忠俊さん(三段)が出場しました。

二人とも、有段者の強豪がひしめく大人の中でも臆することなく堂々とした指しぶりで、64名の参加者の中から、見事に予選リーグを突破しました。3月に行われる10人の総当たり本戦リーグでも活躍が期待されます。頑張ってください!



赤松みちくさ記

第4回

赤松公民館の周りをブラ歩き

赤松公民館長 栗屋 茂

11月の小春日和の日に、さが学講座の一環で公益財団法人鍋島報效会の藤口悦子理事のご案内による「赤松公民館の周辺をあるいてみよう」に参加しました。赤松公民館の周辺を、さが学講座の受講者の皆さんと一緒にまち歩きをして驚きました。まさに赤松のこの地が歴史の街そのものであり、歴史と伝統を反映した人々の生活が一体となって営まれていることを実感(体験)しました。

散策は、龍造寺隆信公碑から始まり、乾享院(臨濟宗、慶雲院(臨濟宗)、光圓寺(臨濟宗)、円蔵院(曹洞宗)など龍造寺氏ゆかりの地を巡りました。このような歴史的ストックは地域の貴重な財産です。

散策して気が付いたことは、龍造寺家の流れをくむ多久家が管理した城下町を、そのままに残した形で、現在の「まち」は宅地開発されていると言う事です。画一的な佇まいの宅地の中に、文化遺産やお寺への凛とした参道がひっそりと取り残されており、普段の住宅の息遣いに静謐な歴史の街を感じたところです。

この赤松地区では、地域の皆さんが行政と一緒に議論を進めている「佐賀城下再生百年構想」があります。この活動に即して文化遺産への関心を高めることで、赤松の魅力を再発見するとともに、更なる地域の付加価値を高めることができるのではないかと散策をしなが考えました。



赤松校区あれこれ

えがお食堂 12/17(土)

主催:赤松まちづくり協議会

12月のえがお食堂は、もちつき大会でした。160kgのもち米を前日からスタッフ総出で洗い、当日は高齢者の方に赤飯の配布、子供たちには、餅の配布と臼と杵を使ったもちつき体験をしました。400名の方に参加していただき、久しぶりに公民館に賑わいが戻った嬉しい一日となりました。公民館に飾るための鏡餅もついでいただき、スタッフの皆様のご苦勞に深く感謝いたします。いつもありがとうございます。



秋の「フラワーポット花植え」 11/12(土)

主催:まちづくり協議会親子ふれあい部会

気持ちの良い秋晴れの中、赤松まち協有志、城南中、附属小・中、佐賀西高校のボランティア総勢60名が、サガテレビから佐賀県庁までの本丸通り沿道に設置してある、フラワーポットに花植えを行いました。植えたパンジーやスノーポールは、沿道を通る市民の皆さんの目を楽しませてくれるものと思います。その後は、周辺のゴミ拾いも併せて実施。参加していただき皆さま、お疲れ様でした。



子どもへのまなざし街頭活動 11/9(水)

主催:赤松校区青少年健全育成会

青少健委員、学校関係者、および赤松公民館が参加してまなざし街頭活動を実施しました。今回は、通学路の横断個所で、帰宅中の児童へ「気を付けて帰ってね」と声掛け・見守り活動を実施しました。児童たちの明るい返事に活動員の皆さんも笑顔で応えていました。今回、緑石をまたいで横断歩道を斜めに渡る児童がいた事や、並列で走行する自転車が目立ちました。子供たち安全のためにも、マナーアップ走行をお願いします。



佐賀城公園の樹木の名札付け 11/30(水)

主催:赤松コミュニティスクール環境部会

赤松小4年生(118人)が「樹木にネームプレートをつけよう」という総合学習で、佐賀城お堀の遊歩道の樹木60本に2人一組で名札付けをしました。木札に樹木の名前を色鮮やかに絵付けしたり、裏側に自分の名前と樹木への思いを書いたりして、チームワーク良く、楽しく結び付けていました。赤松まち協まなび部会のメンバーも、高い位置に安全に取り付けられるようお手伝いをしました。児童たちが大人になり、この遊歩道を散歩するときには良い思い出として心に残ることでしょう。(まなび部会:永原)



ミニバレーボール大会 12/4(日)

主催:赤松校区体育協会

6町区6チーム37名が参加し、結果は下記のとおりです。役員、選手の皆さま、大変お疲れさまでした。



- Aパート優勝 南水
Bパート優勝 中の館

ねんりんピック神奈川で日本一!

佐賀県弓道チームが全国優勝を達成

この大会に赤松校区体育協会の井崎裕文さん率いる佐賀県代表チームが果敢に挑戦し、決勝進出の16チーム(各県代表)から順次トーナメント方式で決勝戦に勝ち上がりました。優勝を懸けた最終戦では浜松市代表チームと戦い、的中数10中で見事全国優勝を果たしました。参加された選手の皆さん、お疲れ様でした。(競技は、令和4年11月13・14日に行われました。)



「街角リポート」

音立てて進む少子高齢化 地方都市消滅！どーする？

北堀端自治会長・赤松まちづくり協議会事務局長 福田伸裕さん

佐賀新聞によると、県人口の80万人割れが目前らしい。今年5月の報道だからひよっとすると既に70万人台になっているかも？終戦直後に80万人台に達し、その後77年間維持してきた大台が割れる。「少子高齢化」が音を立ててんばかりに進む。

象徴的な事象が、団塊の世代がこぞって後期高齢者になる「2025年問題」。後2年あまりだ。税金を払う側が減る一方で、年金受給者が大幅に増えるのだから若い人たちはたまったものではない。ベストセラー「未来の年表」の著者河合雅司氏は2030年には地方都市からデパートや銀行が消え、いずれは地方都市そのものが消滅すると警告を鳴らす。さすがにこの問題に関しては、国や自治体もこれまでになく新しい経済対策など、強力な打開策を考えているはず、と信じている。

我々「赤松まちづくり協議会」の活動も同様。これまでとは全く異なる新たな戦略が必要だ。

まち協は赤松に暮らす100人が、新たな赤松をどんな街にするのかについて徹底的に議論。丸2年をかけ、まとまったプランが『賑わいの創出』だった。協議会設立の準備と並行して「鮫の門まつり」を新しいやり方で実施すべくプロジェクトチームを立ち上げ、2017年7月のまち協設立の翌8月、2000人の祭り客を迎え、華々しくスタートを切った。

以後、コロナ禍においても子ども食堂「えがお」や水鏡プロジェクト改め「お堀灯ろうまつり」を休むことなく開催、コロナ感染が始まった2020年は鮫の門祭りを断念し、初のドライブインシアターに挑戦、赤松小に200台の車を入れ、大成功を収めた。

災害対策においても独自の防災・ハザードマップを立て続けに制作。この先進的防災活動が認められ、今年には佐賀市の避難所運営モデル地区にも選ばれた。そして今後は孤独を感じる地域の人を一人でも減らすため、みんなが気軽に集える「居場所づくり」に挑む計画だ。

しかし少子高齢化がハイスピードで進むこれからは、それでも十分な備えとはいえない。助成金頼みだけではいずれ活動が困難になる。赤松が現在得ているふるさと納税を増やすとともに、協議会ぐるみで「法人化」をも視野に前に進まなければならぬ。

と、考えてはいるが私は北堀端自治会長5期9年目。10年を一つの区切りと思っているのにこの状況。さてこれからどうする？

スマートフォン講座

～はじめてのスマホ使い方講座～

初心者向けのスマートフォン講座です
実生活で役に立つこと間違いなし！

- 日 時** 3月6日(月) 13:00～15:00
- 場 所** 赤松公民館 集会室
- 講 師** ソフトバンク株式会社
- 参加費** 無料
- 持ってくるもの** 筆記用具
(スマートフォンは貸し出します)
- 定 員** 20名
(先着順:定員に達し次第〆切)



ワンコイン・シルバーパス券を

公民館(ロビー)で販売します

- 日 時** 3月3日(金)9:00～12:00
- 対 象** 市内在住の70歳以上の人
- 負 担 額** 1,000円
- 購入方法** 対象者には2月下旬にワンコイン・シルバーパス券申請書を郵送しますので、公民館にお持ちください。



※代理人が購入する場合は、代理人の身分証明書もお持ちください。
※継続購入する場合は、有効期限の2カ月前から手続きできます。利用中のワンコイン・シルバーパス券を必ずお持ちください。

問い合わせ先 佐賀市交通局 ☎23-3155

かたらんね～！みんなが主役のまちづくり

赤松まちづくり協議会 活動メンバー 大募集！！

赤松まちづくり協議会では、地域の皆さまの参加をお待ちしております。
(親子ふれあい部会、げんき部会、あんしん部会、まなび部会、つながり部会)

行事予定

2月

- 1日(水) 将棋のひろば
- 2日(木) ビヨピヨひろば
- 3日(金) 人権ふれあい学級現地研修
- 8日(水) 赤松子育てサロン
- 9日(木) 将棋のひろば
- 10日(金) ビヨピヨひろば
- 15日(水) 民生委員児童委員協議会
- 16日(木) 将棋のひろば
- 17日(金) ビヨピヨひろば
- 17日(金) 自治会長会
- 19日(日) 休館日
- 22日(水) 将棋のひろば
- 25日(土) えがお食堂

3月

- 1日(水) 将棋のひろば
- 2日(木) ビヨピヨひろば
- 6日(月) スマートフォン講座
- 8日(水) 赤松子育てサロン
- 9日(木) 将棋のひろば
- 10日(金) ビヨピヨひろば
- 10日(金) 民生委員児童委員協議会
- 15日(水) 将棋のひろば
- 16日(木) ビヨピヨひろば
- 17日(金) 自治会長会
- 19日(日) 休館日
- 22日(水) 将棋のひろば
- 23日(木) ビヨピヨひろば



※新型コロナウイルスの状況により、予定・内容は変更する場合があります。